

令和6年2月26日

学校法人アルウィン学園一般事業主行動計画（第5回）

学校法人アルウィン学園の教職員が、仕事と子育てを両立させることができ、教職員全員が働きやすい環境をつくることによって、全ての教職員がその能力を十分発揮できるようにするため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 令和6年4月1日から令和8年3月31日までの2年間

2. 内 容

目標1：妊娠中や出産後の女性労働者の健康の確保について、労働者に対する制度の周知や情報提供及び相談体制の実施及び男性の子育て目的の休暇の取得促進

〈対策〉

- 令和6年6月～ 制度に関する研修資料の作成・配布
- 令和6年11月～ 制度に関する研修会の開催

目標2：設定したノー残業デーの遵守及び所定外労働削減の方策を検討する。

〈対策〉

- 令和6年8月～ 所定外労働の実態調査・分析、削減するための方策の検討

目標3：地域の子どもの施設見学及び学生等のインターンシップの受入れを実施する。

〈対策〉

- 令和6年4月～ 中学生・高校生等へのインターンシップ受入れ周知
- 令和6年4月～ 地域の子どもたちの施設見学を受入れる

目標設定理由

目標1：妊娠中や出産後の女性労働者の健康の確保について、労働者に対する制度の周知や情報提供及び相談体制の実施

実態

令和1年11月 教職員宛て通知「働きながらお母さんになるあなたへ」厚生労働省パンフレットを各所に配布、供覧した。

令和2年4月 短時間正社員就業規則を定め、多様な労働条件の整備を行った。

令和4年1月 学園就業規則の特別有給休暇に、新型コロナウイルス感染症に関する措置として、医師等からの指導により休業が必要とされた妊娠中の女性教職員の特別有給休暇を追加すると共に、感染症の拡大防止のため自宅待機を命じられた場合も追加した。

令和4年4月 育児・介護休業規程を改正し男性の育児休業取得の促進を図った。

令和5年4月 変形労働時間制を導入し、閑散期の長期休暇取得の促進を図った。

令和6年4月 ハラスメントの防止に関する規程を改正し、研修会を開催し更なる教職員の職場環境改善を図る。

〈対策〉

- 令和6年6月～ 制度に関する研修資料の作成・配布
- 令和6年11月～ 制度に関する研修会の開催

目標2：設定したノー残業デーの遵守及び所定外労働削減の方策を検討する。

実態

平成28年に、毎週水曜日を「ノー残業デー」としているが、制度の徹底と所定外労働削減のための方策を検討する。

〈対策〉

- 令和6年8月～ 所定外労働の実態調査・分析、削減するための方策の検討

目標3：地域の子どもの施設見学及び学生等のインターンシップの受入れを実施する。

実態

東社協、杉並社協主催の中学生・高校生の体験学習、ボランティアの受入れや、保育科の大学生の卒業研究論文作成のためのフィールドワークを受入れています。

杉並区教育委員会の中学生の職業体験の受け入れを実施し令和5年度も1名受入れ。

〈対策〉

- 令和6年2月～ 中学生・高校生等へのインターンシップ受入れ周知
- 令和6年4月～ 地域の子どもたちの施設見学を受入れる